

科目名	中国語および中国語圏社会事情B				
担当者	王 雪萍(オウ セツヘイ)				
年度	2020	授業コード	1500F36001	科目ナンバリング	
対象年次	3～4	授業形態	-	単位数	2
時間割	秋木2	開講キャンパス	白山	教室	
主たる使用言語	語学系科目		実務教員科目		
授業科目区分					
授業回数					
受講対象学科					

【サブタイトル】

中国語および中国語圏社会、政治、文化の基礎知識を学ぶ

【講義の目的・内容】

本講義は中国語学習経験に関係なく、中国語未修者から上級者までの学生を対象とした授業です。また日本や海外から中国と中国語圏の社会文化を講義するため、中国人留学生を含む、各国からの留学生も履修可能です。中国は1978年から改革・開放政策を開始し、40年間以上の改革を経て、経済は目覚ましく発展し、社会も大きく容容してきました。いまでは、世界とりわけアジア地域に大きな影響力をもつ大国の一つとなっています。2010に中国のGDPは世界2位になり、中国人も大国としての自負と責任感を持ち始めました。しかし、経済大国になった中国は、多くの問題をなお抱えています。それらの問題は、中国および中国語圏の国や地域、さらに全世界の発展に大きな影響を及ぼしています。

この授業では、中国語および中国語圏の国や地域の歴史、政治、社会、文化などの問題に関する話題を毎回の授業で取り上げ、まず教員による解説、背景説明をしてから、学生との討論を行うことで、理解を深めたい。授業の内容に合わせて、適宜に映像資料を使用したい。

【学修到達目標】

1. 中国語の基礎知識、漢字、発音の特徴を習得します。
2. 現代中国の歴史、政治、社会、文化への理解を深めます。
3. 中国語圏の国や地域をめぐる政治、社会、国際事情に対する理解を深めます。

【講義スケジュール】

- 第1回 オリエンテーション、中国語および中国語圏社会、政治、文化に関する概説
- 第2回 中国の伝統文化の過去と現在（ジェンダー）
- 第3回 中国の伝統文化の過去と現在（儒教復興）
- 第4回 忘れられた国家、中華民国
- 第5回 中国の対外政策
- 第6回 中国の国防政策
- 第7回 日本と中国
- 第8回 南島地域と中国（台湾・香港・沖縄・東南アジア）
- 第9回 中華世界と一帯一路
- 第10回 中華世界のシステム（冊封・朝貢体制）
- 第11回 言語でつなぐ中華世界（中国、香港、台湾、マカオ、シンガポール、海外華僑華人）
- 第12回 中国語学習熱と孔子学院
- 第13回 世界へ移動する中国人留学生と移民
- 第14回 世界各国のチャイナタウンと中国語メディア
- 第15回 試験とまとめ

【指導方法】

シラバスのテーマにそって中国語および中国語圏の歴史、政治、社会、文化に関連するテーマを紹介し、関連問題について議論する。教科書とPower Pointを使った授業となる。授業の内容について、授業中に質問や議論の時間を設けて、問題点を見つけて、議論できるように指導する。

【事前・事後学修】

授業内容を理解してもらうために、教科書の関連箇所を授業中に指示するので、必ず事前に読んでおくこと。毎回授業の後、しっかり復習し、教員の講義に対する質問・コメントを必ず提出してもらいます。また授業時に教員が指示した課題についても必ず締め切りまでに提出してもらいます。事前事後学修は毎週1時間程度必要です。

【成績評価の方法・基準】

期末試験 60%

平常点（授業中の議論への参加、感想文など）40%

教科書を事前学習し、授業内容を聞いて理解した上で、授業中の議論に参加し、試験を受ければ、単位取得可能です。

【受講要件】

中国および中国語圏の社会、文化における興味があるが学生なら、だれでも授業できます。

【テキスト】

光田剛編『現代中国入門』筑摩書房 2017年（1000円）

上野恵司『新版 中国ことばの旅——中国語を知るための81章』白帝社、1989年（2000円）

【参考書】

川島真『中国のフロンティア——揺れ動く境界から考える』岩波新書、2017年

【関連分野・関連科目】

【備考】